

発行：地域力推進久が原地区委員会
編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原4-12-10
TEL (3752)4271 FAX (3752)4514

久が原地区管内

<人口> <世帯数>
男 14,167人 13,695世帯
女 15,041人
計 29,208人 令和3年6月1日現在

新任のごあいさつ 「どうぞよろしくお願ひいたします」



久が原東自治会長
林 吉紀

社会環境が変化する中、「より良い隣組作り」=自治会活動を模索しながら人と人との繋がりを大切にしていきたいと思ひます。



道々橋自治会長
飯田 幸男

昨年からの新型コロナウイルス感染症が拡大し、長期間の自粛生活で学習したことや多様性の社会に必要なことは「人のふれあい」です。それには、多くの団体組織とのパイプ役に努め、共助・公助による協力体制を築いていく所存です。



ヒルズ久が原自治会長
松本 秀文

安心・安全な住環境を造り、人とのふれあいをより広げていこうと思ひています。
防災活動、レクリエーション活動、健康増進活動等自治会活動に取り組んでまいります。



東京都立雪谷高等学校長
豊岡 耕一郎

本校は『文武両立』を合言葉に、知・徳・体の調和のとれた社会に貢献できる人材の育成に努めております。今後とも地域の皆様とともに成長してまいります。

大田区立図書館では、ICタグシステムを採用した自動貸出機、自動返却機を順次導入しており、久が原図書館でも昨年12月より運用が始まりました。全ての蔵書・資料には識別用ICタグが貼られ、利用者自らこれらの機械を使用することにより、カウンターで職員による作業を経ずともすみやかな貸出や返却が可能となっています。このたび、改めてお話をうかがい、利用方法や注意点などをご説明いただきました。

久が原図書館

～新しい貸出システム～

(※)「共通かしだしカード」をお持ちでない方は、身分証をご持参の上、手続きが必要です。

◆ご利用者のみなさまへ◆

かねてから導入の準備が進められていた自動化でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のなかでも密を避けてご利用いただけることになりました。土日を中心に家族連れの利用者が増えています。

しかし便利な中にもコミュニケーションは希薄にならないよう心がけ、調べもののお手伝いやお尋ねごとには積極的にお応えしていますのでお気軽にお声かけください。また、従来通りの貸出・返却を希望される場合や予約資料のお受け取りは、以前と同じくカウンターで行っておりますのでご利用ください。



【貸出①】借りたい本を選んで、自動貸出機デスクに持っていきます。

【貸出②】バーコード読み取り機に「共通かしだしカード」(※)のバーコードを読み取らせ、借りる資料(CDも可)を読み取りエリアに載せます。



【貸出③】前方のタッチパネルに資料の点数を入力し、表示された資料名などを確認し、問題なければ「貸出ボタン」にタッチして作業終了です。

これでカウンターを通らずに図書館を出ることができますが、入力間違いがあったり、貸出作業が済んでいない資料を持って退出しようとすると、セキュリティゲートがお知らせします。



【返却の場合】カウンター脇に返却専用箱が設置されています。その返却口へ本を1冊ずつ滑り込ませることで返却が完了します。この返却口にはICタグ読み取りの機械が入っており、資料が通過すると自動で読み取って返却済となるため、資料は必ず1点ずつ滑り込ませる必要があります。

ハトヤ商店

久が原で
創業65年



久が原のバス通り、国道口と久が原特別出張所前の停留所の間の角にあるハトヤさん。ご夫婦手作りのサンドイッチや3色井等、コンビニとは一味違った商品が朝5時から並びます。店名は奥様のお父様が戦後の平和と幸せを祈って「鳩屋」と命名し創業、2代目になって46年目を迎えます。

マスターが考えたレイアウトの店内は、明るい陽射したっぷりの6人がけ長ソファのおかげで、コーヒーを飲みながらお客様同士で話はずんだり、何かを教え合ったり、憩いの場になっています。昔はコンビニもなく、近くの町工場の残業用のおにぎりの注文を受けたり、学生の昼食用に雪谷高校の売店にも納入。寺岡精工さんへは、今でも早朝会議用にたくさんのサンドイッチを朝6時前に配達し、お休みは日曜日のみ、祝日も営業しています。

これからも・・・

「仕事は最良の医者であり、幸福の本質である」
をモットーに、憩いの場を提供し続けていきたいとおっしゃっていました。

大田区久が原5丁目12-4 代表取締役 辻 進久
TEL 03-3755-3740 正子
営業時間 午前5:00～午後3:00
定休日 毎週日曜日



珍しい姿の花を咲かせる「タツカ・シヤントリエリ」は、東南アジア原産でタシロイモ科の熱帯植物です。花はまるで黒猫のようなので、「ブラックキャット」という通称で呼ばれています。また、コウモリや悪魔の羽のようにも見えることから「バットフラワー」や「デビルフラワー」という呼び名もあります。

開花期は7月から10月、花色は黒紫、草丈は70cmくらい、猫の顔の形をした大きく広がる部分は、花ではなく苞葉（葉の変化したもので、花を包むような形で付く）と呼ばれ、苞葉から垂れ下がる濃い紫色のものが花です。その花の周りに花をつけないかった花柄も、細長い糸状に垂れ下がり、まるで猫のヒゲのように見えます。

この花との出会いは、2013年8月鳴沢村の道の駅でした。なんて変わった花なのか、名前が「ブラックキャット」とついていました。姿に驚きましたが、名前にも惹かれました。それはひと月前に17年飼っていたヒマラヤンの黒猫を亡くしたからです。この花

ブラックキャットの花



の姿が我が家の黒猫に重なるのです。枯らさずに育てられるか少々不安もありましたが、思い切っで買いました。家では南向きの窓側に置き、時々水やりをしましたが、翌夏は咲きませんでした。冬を越し、だいぶ弱っている様に見えたので、植え替えることにしました。2年目の5月に植え替えて、初めて外に出しました。半日は陰になる木の近くに置き、朝夕水をあげました。これがよかったのか、葉が元気になり花を咲かせてくれました。それからは毎年素敵な花を見せてくれます。水のけのよい土と水をやり、秋から春まで暖かい部屋に入れます。時々話しかけます。

『元気だね立派だね』
『今年も咲いてくれてありがとう』

大竹 恵美子

仲間と育つ強い心 —松仙エンゼルス—

「園田監督」の名前を聞くと、久が原で育った方の中には思わず背筋が伸びると言う方も多いのではないだろうか。

松仙エンゼルスは昭和45年創立。野球・ソフトボールチームとして今年で50年の歴史を持つ。「子供たちが望む限り、可能性を伸ばすのが教育者の使命」と語る、御年83歳の園田監督のもと、元松仙PTA会長の三木ヘッドコーチを始め、熱い指導陣と14名の選手たちが今もその歴史を継いで活動している。

多くのOBが社会に出てからもチームを気にかけて下さり、その保護者からも応援いただき、そして見守られながら選手たちは育っていく。

現在、チームの在籍数は14名であるが、少数精鋭、実力のある選手がそろそろ。昨年度は大田区大会、城南リーグ大会において2回の優勝を飾り、高学年の三木、新国、塩澤の3名は東京都代表に選抜され、全国大会にも出場した。

投打の要・エース新国海盛、右方向への長打が持ち味の主砲4番・三木朝也、出塁率7割の1番・

塩澤義裕、チームの司令塔・永田遥真、外野守備の要・松田遼太郎、チーム1の俊足努力家・飯寺連太郎、次世代ピッチャー・三木悠真、低学年から不動のサード職人・新国晴空、抜群のミート力・武儀山樹、期待の大型新人・三沖幸喜、中瀬貴仁、天田瑛太に、新1年・中瀬陽仁、後藤田悠仁が続く。少人数ならではの行き届いた指導に加え、性格にも配慮した個性を伸ばす指導が自慢である。

エンゼルスは他校との練習試合などでも、「とても礼儀正しく、見ていて気持ちがよい。」と褒めていただくことが多い。あいさつ、身だしなみ、明快に伝える口頭での連絡・報告。現代っ子が苦手としがちなこと、時には厳しく注意を受けながらも集団の中で学んでいく。

優勝や練習試合での勝ちが続くと、天狗になってしまふこともある。そんな時は決まって監督からの檄が飛ぶ。しかし、「子供のうちにたくさん失敗して、どう挽回したら良いか、どうしたら取り戻せるかをたくさん考えよう」とコーチは子供たちに繰り返す。一貫した考え方のもと、親以外の大人が共に寄り添い、本気で褒めて、本気で叱ってもらえる機会は、商業的な習い事では得られない経験だ。

常に謙虚さと感謝を忘れず、努力し続ける心の育成が今年の目標である。

松仙エンゼルス保護者会

●親子で体験練習、見学も大歓迎です。
松仙小学校以外のお友達もお待ちしています！
お問い合わせ
syosen.angels104@gmail.com



イベント情報

- ◆久が原東自治会子ども会
【開催日】8月4日(水)もしくは7月28日(水)
【場 所】久が原本光寺
- ◆久が原東部八幡神社例大祭
【開催日】9月5日(日)10:00～
【場 所】久が原東部八幡神社
- ◆道々橋自治会子ども会
【開催日】7月末頃を予定
【場 所】道々橋八幡神社
- ◆ヒルズ久が原自治会クリーン大作戦
【開催日】7月25日(日)9:00～
【場 所】ヒルズ久が原
- ◆ヒルズ久が原打ち水大作戦・納涼の夕べ
【開催日】8月1日(日)
【場 所】ヒルズ久が原 中庭
- ◆ヒルズ久が原敬老祝賀会
【開催日】9月20日(月・祝)
【場 所】ヒルズ久が原管理棟多目的室
- ◆ふれあい久が原大運動会
【開催日】10月3日(日)
【場 所】久原小学校

《問い合わせ先》久が原特別出張所
03-3752-4271

【編集後記】

子どもたちがスポーツで頑張っている姿を見ているだけで感動しますね。その子どもたちの練習に向き合い、励ましてくれる監督やコーチの努力あってこそだと思います。感謝します。

情報紙「秋号」より編集長を大竹恵美子さんに交代します。

よろしくお願いたします。

種田 なおみ